

2011年12月8日  
日本インターネットエクスチェンジ株式会社

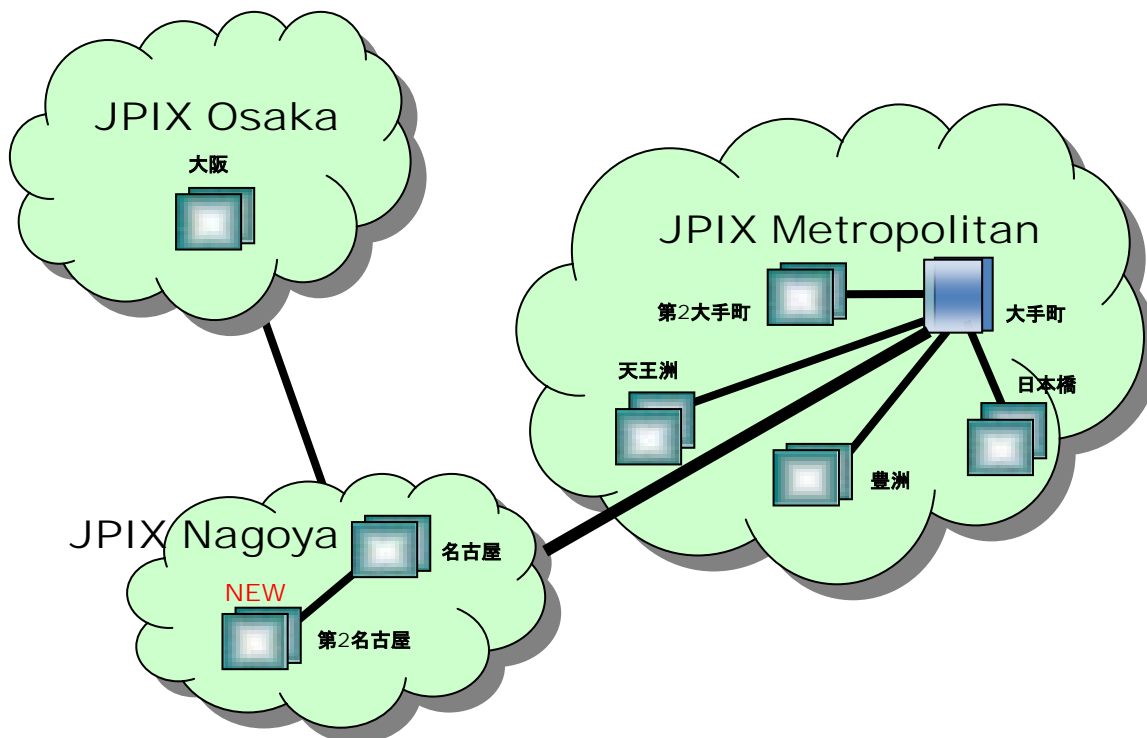
IXプロバイダー JPIX が第2名古屋サイトを新設  
IX分散化、冗長化を強化

日本で最大の顧客数を有するIXプロバイダーである日本インターネットエクスチェンジ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石田慶樹、以下JPIX）は、9月1日の「JPIX名古屋サイト」の設置に続き、2012年4月よりあらたに「第2名古屋サイト」（名古屋市中村区）を開設し、收容能力の拡大と、分散化による顧客利便性の向上を図ります。同時にJPIX名古屋とJPIX大阪を接続し、名古屋地区における新サービスを開始します。

新サイトは、名古屋地区のみならず、東海、近畿地区からの接続の利便性も高いことから、広いエリアからの利用の拡大に寄与することができます。さらに、これまで首都圏との接続のみであったJPIX名古屋が、JPIX大阪に接続されることによりJPIX名古屋の契約ユーザーは、JPIX首都圏に加えてJPIX大阪のサービスを利用できるようになります。

JPIXでは、これまでもIXの分散化・冗長化を推し進めており、2001年に名古屋・東京間を接続、2007年からは接続回線の広帯域化を実施し、広域IXとしての運用を行ってきました。今回の名古屋・大阪間の接続による東京・名古屋・大阪の有機的結合により、インターネットの分散性・耐障害性をさらに高めるものとなります。JPIX名古屋は2つのネットワークを提供できるサイトとしてサービスを展開し、名古屋に接続するユーザーは、JPIXメトロネットワークとの接続に加え、JPIX大阪との接続も可能となります。

## New JPIX ネットワーク構成図



### JPIX について

JPIX 「日本インターネットエクスチェンジ株式会社」は、インターネット・サービス・プロバイダー（ISP）が相互にトラフィックを交換できる環境を、中立的な立場で提供することを目的として1997年7月に設立され、同年11月から東京・大手町に交換設備を設置してIX（インターネットエクスチェンジ）サービスを開始しました。

IXはインターネットのバックボーンを下支えする重要な役割を果たしています。日本におけるIXは、研究組織WIDEがNSPIXプロジェクトとして先駆的に開始し、大きな実績を上げてきました。JPIXはそのWIDEの成果を受けての商用IXとしてスタートし、多数の利用顧客から信頼を獲得してきました。現在では日本の大手ISP各社のみならず、海外のISPからの接続要請を受けるまで実績を重ね、取扱いトラフィック、接続顧客数ともに日本最大級のIXとなっています。JPIXは、日本のインターネットの心臓部として重要な役割を担っています。

#### 【本件問合せ先】

日本インターネットエクスチェンジ株式会社  
営業CS統括部

Tel : 03-3243-8626

E-mail : sales@jpix.ad.jp

